

オーダーリングシステムの活用で 経営効率を追求し事業拡大に意欲



▲取締役社長有賀雄一氏

全5店舗で順次 スーパースターシリーズを導入

兵庫県洲本市に本社を構える(株)米田(取締役社長有賀雄一氏)は、「カラオケWAVE」ブランドとして、淡路島で3店舗(洲本店、津南店、三原店)、徳島県で2店舗(鳴門店、脇町店)、計5店舗のカラオケ施設を経営している。

同社と(株)スターランドの「スーパースターシリーズ」の付き合いは長く、10年前の鳴門店開業に合わせてスーパースターシリーズのPOSシステムを導入したのがはじまりだ。当時、他店では他社のPOSシステムを利用していたが、取引会社から「スーパースターシリーズ」のPOSシステムを紹介され、導入した経緯がある。

スーパースターシリーズを実際に使用してみると、他社製品より使いやすかったという。カラオケ施設に特化したスーパースターシリーズの利便性を実感した有賀社長は、6年前に洲本店、三原店、5年前に津南店、他社から事業継承した脇町店は4年前に導入し、段階的にPOSシステムの入替えを実施してきた。

また、スーパースターシリーズの飲食オーダーリングシステムについては、淡路島の3店舗で昨年9月に入替えを実施し

た。同社では鳴門店の開業当初から他社のオーダーリングシステムを導入し、脇町店を除く店舗でも他社のオーダーリングシステムで運営を行ってきた(鳴門店は飲食オーダーが少ないため、その後、オーダーリングシステムを撤去)。しかし、メニュー変更に手間がかかるなど使い勝手に難があったため、スーパースターシリーズのオーダーリングシステムを3店全室に導入した。

使いやすさ、高い信頼性を備え 人件費削減に貢献

スーパースターシリーズのオーダーリングシステムの最大のメリットは、自社でメニューの切替えが非常に簡単にできる点を有賀社長は指摘する。

「それまで使用していたオーダーリングシステムでは、メニューを変更する際、システム会社に変更内容を伝え、先方にメニューを変えてもらわなければならない、手間と時間がかかり不便でした。しかしスターランドさんのオーダーリングシステムは、飲食の写真を取り込んでクリックして添付するだけで変更できるので、作業がものすごく楽になりました。実際、メニュー変更は各店長がやっています」。

そして、人件費削減につながっている



▲5店舗で稼働しているスーパースターシリーズのPOSシステム

点もメリットのひとつにあげる。

「飲食オーダーが一定数ある淡路島の3店舗ではオーダーリングシステムは不可欠ですが、人件費が削減できたことが経営的には大きいです。平日はそれほどお客さまが来店するわけではないのでスタッフ1人で対応していますが、利用者の多い週末は通常3人で対応しなければいけません。しかし、オーダーリングシステムを活用することで週末でも2人体制で対応しており、スタッフ1人分の人件費が削減できています」。

人手不足と人件費など諸経費増で経営環境が厳しさをますカラオケ業界だが、同社では地域密着の省力化経営を基本に、兵庫県本州地区および徳島県に新規出店を計画しており、今後もカラオケ事業の拡大に注力していく方針だ。



▲飲食オーダー端末のトップ画面。フード、ドリンク、店長オススメメニューなどわかりやすく表示されている



▲飲食メニューの変更は各店舗で簡単にできるため、季節メニューの切替えなど迅速な対応が可能

「スーパースターシリーズ」 とは

(株)スターランドが開発・販売するPOSシステム「スーパースターシリーズ」は、カラオケボックスほか、複合カフェ、温浴施設、飲食店など各業界向けパッケージがラインナップされ、その導入施設から高い評価を受けている。

問い合わせ
(株)スターランド

【本 社】静岡県藤枝市青木3-14-1
【東京オフィス】東京都港区新橋3-9-10
【大阪オフィス】大阪府大阪市淀川区西宮原1-8-24

0120-007-009
FAX▶054-644-5034
URL▶<http://www.starland.co.jp>